よ
どっかい

物語 1（行動と 気持ち）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

したことと
言ったことに注目



1の こたえ

- （1）ア（かさを持ってこなかったから）
- （2）ア（さきにさし出した）
- （3）ウ（さきが気をつかわないようにするため）
- （4）ア（青）
- （5）イ（雨にぬれないようにするため）
- （6）イ（ゆうとのやさしさがうれしい）

見てあげる ところ

- 人物の 行動や 会話から、気持ちを 考える 練習です。どの 文から そう 思ったのか、文章の 中の 言葉を ゆびさして もらうと よいです。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

よ

どっかい

物語 2（気持ちの 変化）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1の こたえ

- （1）イ（くやしい）
- （2）イ（下を向いて、なわをぎゅっとにぎった）
- （3）イ（毎朝公園で練習した）
- （4）ア（二重とびがとべたこと）
- （5）ア（うれしい）
- （6）ウ（明るくはればれとした気持ち）

見てあげる ところ

- 場面が 進むにつれて、人物の 気持ちが どう かわるかを 読む 練習です。気持ちが かわる きっかけに なった できごとを いっしょに 見つけてください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

よ

どっかい

物語 3（人物の せいかく）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1の こたえ

- （1）イ（川の生き物）
- （2）ア（くつのまま水に入ろうとした）
- （3）ア（安全かどうかたしかめるため）
- （4）ア（しんちょうな人）
- （5）ア（人なつっこく明るい人）
- （6）イ（水の深さや流れの速さをたしかめた後）

見てあげる ところ

- 人物が した ことや 言った ことから、どんな 人かを 考える 練習です。「どこから そう 思った？」と 聞いて、文章の 言葉で 答えられたら はなまるです。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

物語 4（場面の ようす）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

色や 音の 言葉を さがそう



1の こたえ

- （1）ウ（秋）
- （2）ア（赤や黄色の葉）
- （3）ア（かさかさ）
- （4）イ（夕方）
- （5）ウ（風がすずしいこと）
- （6）ア（しずかでおだやか）

見てあげる ところ

- けしきを 表す 言葉（色・音・におい）から、季節や 時こく、場面の ふんいきを 思いうかべる 練習です。絵に かいてみるのも よい 方法です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

物語 5（気持ちを 表す 書き方）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

様子から 気持ちを 読みとろう



1の こたえ

- （1）ウ（リレー）
- （2）ウ（くやしい）
- （3）ウ（元気がない）
- （4）ウ（気持ちがしずんでいたから）
- （5）ア（お母さんの言葉）
- （6）イ（元気がもどってきた）

見てあげる ところ

- 「うれしい」「かなしい」と 書かずに、様子や 行動で 気持ちを 表す 書き方が あります。その 様子を じっさいに やってみると、気持ちが 分かりやすく なります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

よ
どっかい

しょうがく4ねんせい ・ こくご ・ k4-76

物語 6（はじめと おわり）

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

はじめと おわりを
くらべよう



1の こたえ

- （1）ウ（四月）
- （2）ウ（ふあん）
- （3）イ（むねはどきどきしていた）
- （4）イ（けんたが本のことで話しかけてきたこと）
- （5）ウ（学校が楽しみ）
- （6）ウ（ふあんな気持ちが、楽しみな気持ちにかわった）

見てあげる ところ

- お話の はじめと おわりで、人物の 気持ちや 様子が どう かわったかを くらべる 練習です。かわった わけ（きっかけ）も いっしょに 考えてください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）